

平成30年度 上田市立長小学校 自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	総合評価				
かしこく きよく たくましく	「知」「徳」「体」の調和のとれた たくましい子ども ◎自分をふりかえり よく考える子(自分で学習計画を考えて学ぶ) 「かしこく」 ◎友だちとかかわり 思いやりのある子(自分から挨拶できる) 「きよく」 ◎進んで取り組む ねばり強い子(自分清掃に取り組む) 「たくましく」					
	今年度の重点目標 ⇒ 月目標の設定					
	進んで あいさつ (4, 7, 10, 1月) <相手に伝わる声> むごんで 清掃 (5, 8, 11, 2月) <自らの心に問う> 自分から 学習 (6, 9, 12, 3月) <やった! できた! 実感>	成果と課題	A	B	C	D

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
教育活動	意欲を持てる授業	自然・ひと・ものと関わり、問題解決をしていく授業づくり	授業改善：自己課題を明確にし、改善案を作成する						
			言語活動の充実：自分の考えを自分の言葉で伝える場面をつくる						
			課題把握場面の充実：児童が見通しをもって授業に取り組めるようにする						
	認め合う学級	自尊感情を育て、自分の存在が認められる学級づくり	一人一人の自信(自尊感情)につながる振り返りを継続する						
			友だちとの協働を生み出す活動を設定する～長っ子タイムの充実～						
			子どもと対話し、子どもの様子を的確につかむために教育相談を学期に1回行う						
開かれた学校	学年を越えた関わりや地域との関わりを広げる学校づくり	家庭・学校・地域へ広がる あいさつ活動を進める							
		学年を越えて関わりあう活動に取り組む							
		長の自然・歴史(真田)・文化・伝統に学ぶ体験活動や交流活動を取り入れる							
学校運営	情報の発信	学校だより、学年だより、ホームページ、学校メール等で、学校の様子を知らせる							
		家庭との連携	連絡帳、電話連絡、訪問などで家庭との連絡を密にする						
			手引きを基に家庭学習の習慣化を図る						
	危機管理	児童の安全・安心を確保する 非違行為の根絶							

○評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった